




Document ID: 118949

Updated: 2015 年 5月 04 日

Nagajothi Thangapandian によって貢献される、Cisco TAC エンジニア。

 [PDF のダウンロード](#)

 [印刷](#)

[\[+\] フィードバック](#)

関連製品

- [Cisco Prime Collaboration](#)

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[サポートされたブラウザ](#)

[手順](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

概要

この資料は Cisco Prime Collaboration プロビジョニング (PCP) マネージャ グローバル な 管理 ページから ShowTech ログを集めるためにプロシージャを記述したものです。このオプションは Cisco PCP マネージャバージョン 10.6 およびそれ以降から利用できます。

前提条件

要件

Cisco は Cisco PCP のナレッジがあることを推奨します。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco PCP マネージャバージョン 10.6 に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

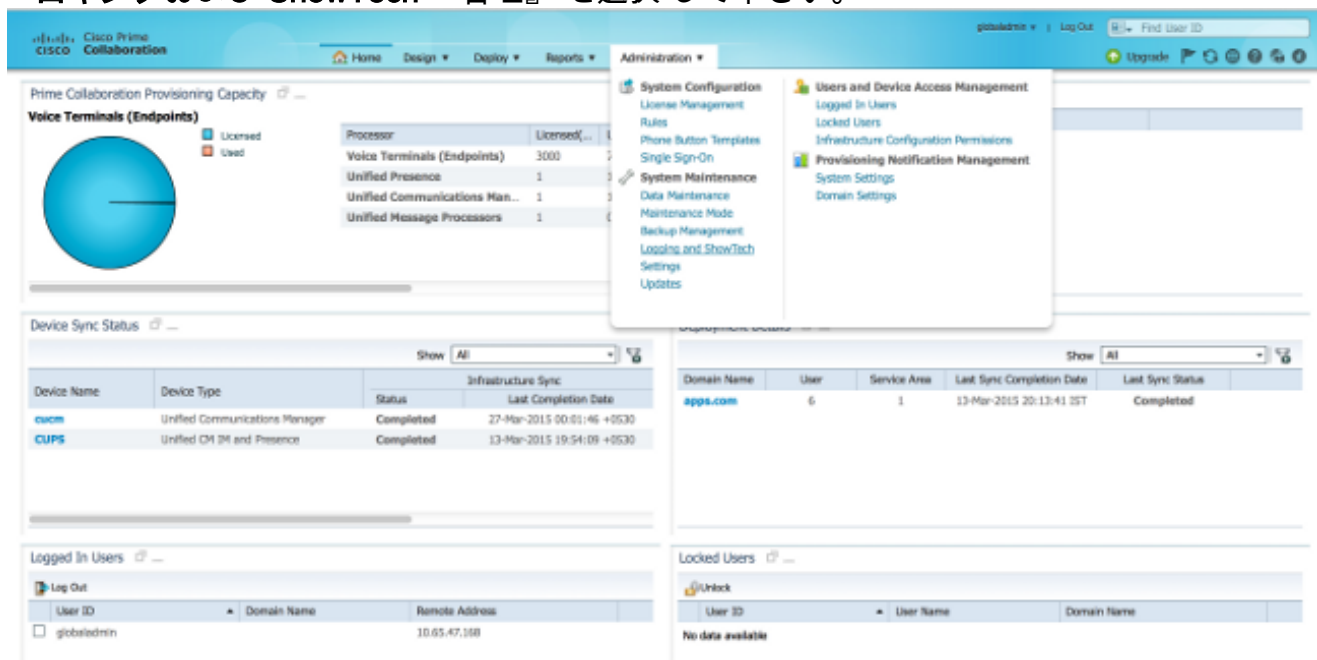
サポートされたブラウザ

サポートされたブラウザは次のとおりです：

- Mozilla Firefox バージョン 17 ESR、24 ESR、および 31 ESR
- Microsoft Internet Explorer バージョン 10 および 11

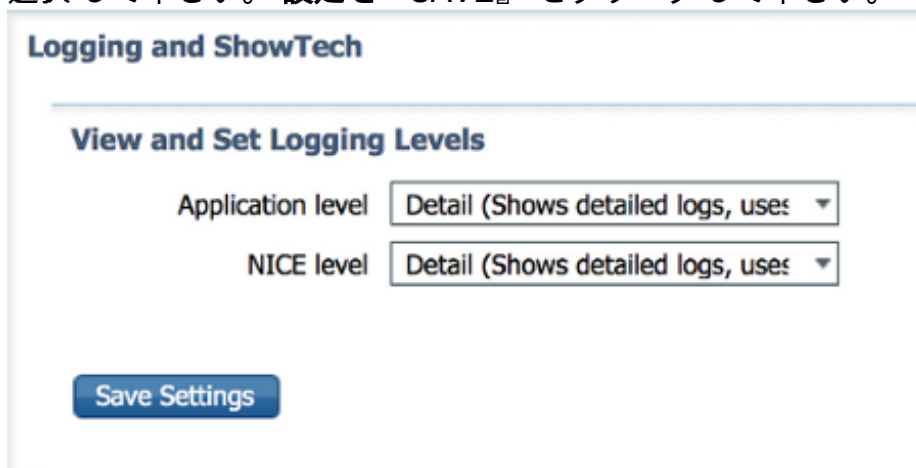
手順

1. Admin グローバルな資格情報が付いている PCP 管理 ページへのログイン。
2. > ログインおよび ShowTech 『管理』 を選択して下さい。



The screenshot shows the Cisco Prime Collaboration Administration interface. The 'Administration' menu is open, displaying options such as System Configuration, License Management, Rules, Phone Button Templates, Single Sign-On, System Maintenance, Data Maintenance, Maintenance Mode, Backup Management, Login and ShowTech Settings, and Updates. The 'Users and Device Access Management' section is also visible, showing 'Logged In Users' and 'Locked Users'.

3. アプリケーション レベルおよび素晴らしく水平なドロップダウン リストから 『Detail』 を選択して下さい。設定を 『SAVE』 をクリックして下さい。



The screenshot shows the 'Logging and ShowTech' configuration page. The 'View and Set Logging Levels' section is visible, showing 'Application level' and 'NICE level' both set to 'Detail (Shows detailed logs, uses...)'. A 'Save Settings' button is visible at the bottom.

4. また Cisco Unified Communications Manager (CUCM) のための追加デバッグを、インストールメッセージおよび存在および Unity 接続 情報 有効にする オプションがあります。必須チェックボックスをチェックして下さい。

Log Unified CM AXL information

Log Unity Connection SQL queries

Log Unified IM & Presence AXL information

5. 現在のタイムスタンプに注意し、また、問題を作り直して下さい。
6. > **ロギング**および ShowTech 『管理』 を選択し、**ShowTech** を 『Generate』 をクリックして下さい。
7. ポップアップウィンドウで、開始日および時間および終了日および時間選択するか、または期間を規定して下さい。
8. 選定されたコンポーネントでは必須コンポーネントを区分しますか、チェックするか、またはチェックを外して下さい。 **収集**を 『Start』 をクリックして下さい。

Collect ShowTech ✕

File Name

Duration Last

Range to +0530

Select Components

- Deployment Information
- Logs
- Order
- Service Action
- System

Start Collection

Cancel

9. 進行中の現在の ShowTech のページをリフレッシュするために Refresh アイコンをクリックして下さい。

ShowTech Files Selected 0 | Total 1

File Name	Size	Components	Duration	Date Generated
<input type="checkbox"/> ShowTech-2015-04-02-222415	In Progress	Deployment Information, Logs, Order, Service ...	02-Apr-2015 21:58:30 +0530 to 02-Apr-2015 22:28:30 +0530	

10. 集められる、ファイルを開き、保存するために ShowTech ファイル名をクリックして下さい。

<input checked="" type="checkbox"/>	File Name
<input checked="" type="checkbox"/>	ShowTech-2015-04-02-222415.zip

い。

11. ログ オンラインによって参照するため、> **ロギングおよび ShowTech** 『管理』 を選択し、**ログ**を『Browse』 をクリック するため。

Browse Logs

Application and NICE Logs

Apache Logs

12. ログを参照する場合、New タブはこの例に示すように開きます。

Index of /logs/apache

Name	Last modified	Size	Description
Parent Directory		-	
ssl_request_log	2015-04-02 22:13	806K	
access_log	2015-04-02 22:13	678K	
jk-runtime-status.3237	2015-04-02 22:13	1.0K	
error_log	2015-04-02 21:54	16K	
mod_jk.log	2015-03-13 17:02	1.6K	
jk-runtime-status.32.>	2015-03-13 17:02	1	
httpd.pid	2015-03-13 17:02	5	
jk-runtime-status.27.>	2015-03-13 16:42	1	
jk-runtime-status.2752	2015-03-13 16:42	1.0K	
jk-runtime-status.23553	2014-12-19 01:13	1.0K	
jk-runtime-status.23.>	2014-12-19 01:03	1	

注 ShowTech はサポートされていないブラウザが使用される場合失敗するかもしれません。クロムでは、「生成する ShowTech」は画面で示されていません。

Logging and ShowTech

View and Set Logging Levels

Application level

NICE level

Save Settings

Browse Logs

[Application and NICE Logs](#)

[Apache Logs](#)

ShowTech Files

関連情報

- [主なコラボレーションのためのクライアントマシン必要条件](#)
- [ShowTech 収集 設定例を提供する主なコラボレーション](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

このドキュメントは有用でしたか。 [はい](#) [いいえ](#)

フィードバックいただき、ありがとうございました。

[サポートケースのオープン](#) ([シスコ サービス契約](#) ([ts generic='1' nval='P%1,2%%'](#) が必要です))。

Cisco サポート コミュニティ - 特集対話

[Cisco サポート コミュニティ](#)では、フォーラムに参加して情報交換することができます。

このドキュメントで使用されている表記法の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

Updated: 2015 年 5月 04 日

Document ID: 118949